

大阪都市計画局 令和7年度当初予算案の概要

担 当：総務企画課 総務グループ
担当者：課長補佐 田中、主査 清水
内 線：4651、4652
直 通：06-6210-9326

7年度当初予算総額： 68億7,839万3千円

6年度当初予算総額： 348億6,743万6千円

一 般 会 計	令和7年度当初予算額	31億9,820万9千円
	令和6年度当初予算額	64億1,302万3千円
	令和6年度最終予算額	54億7,821万7千円
	前年度比 R7当初/R6当初	49.9%

企業会計

大 阪 府 まちづくり促進 事業会計	令和7年度当初予算額	36億8,018万4千円
	令和6年度当初予算額	284億5,441万3千円
	令和6年度最終予算額	283億5,717万1千円
	前年度比 R7当初/R6当初	12.9%

上段 令和7年度当初
 中段 令和6年度当初
 下段 令和6年度最終

上段：当初予算
 下段：（）前年度当初予算

【 一 般 会 計 】

事業名	事業費	摘要
グランドデザイン推進費 主要事業1	1,730万 円 26億6,089万3千円 24億3,834万3千円	<p>◆グランドデザイン推進事業</p> <p style="text-align: right;">1,200万 円 (870万9千円)</p> <p>「大阪のまちづくりグランドデザイン」に基づき、大阪府・大阪市・堺市が連携し、民間の活力を最大限引き出しながら、多様な主体が一体となって、大阪全体のまちづくりを推進する。 【10 ページ主要事業 参照】</p> <p>◆広域連携推進事業</p> <p style="text-align: right;">530万 円 (26億5,218万4千円)</p> <p>多様な地域資源を活かし、地域を活性化し、人・モノ・情報の交流を促進するため、広域連携による自転車を活用したまちづくりを進める。 【10 ページ主要事業 参照】</p>
まちづくり DX推進事業費 主要事業2	9,192万 円 7,028万 円 7,028万 円	<p>◆市街地リノベーション促進検討事業【新規】</p> <p style="text-align: right;">3,658万2千円 (一)</p> <p>「大阪のまちづくりグランドデザイン」に基づき、大阪の発展を牽引する拠点エリア形成を図るため、市街地のリノベーション(更新)を促進し、民間投資を喚起するプロモーションコンテンツ等の検討を行う。 【11 ページ主要事業 参照】</p> <p>◆都市計画基礎調査事業</p> <p style="text-align: right;">5,533万8千円 (1,121万9千円)</p> <p>都市計画法第6条の規定に基づく都市計画基礎調査を実施する。</p>

事業名	事業費	摘要
グランドデザイン推進費 <拠点> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-top: 10px;">主要事業 3</div>	1億9,328万6千円 8,692万円 8,692万円	<p>◆広域拠点開発事業 3,195万2千円 (3,692万円)</p> <p>新大阪駅前地区、夢洲地区、大阪城東部地区のまちづくりに関する方針等を踏まえ、それぞれの地区における広域拠点開発に係る企画、調整等を府市共同で行う。</p> <p style="text-align: right;">【12～13 ページ主要事業 参照】</p> <p>◆大阪城公園接続デッキ整備事業 1億6,133万4千円 (5,000万円)</p> <p>大阪城東部地区の1.5期開発に合わせて、大学キャンパスから大規模集客施設、新駅・駅ビル、水辺の歩行者空間、大阪城公園をつなぐ、歩行者空間のネットワーク化にむけて、世界的観光拠点の形成に資する歩行者デッキを、大阪市、民間事業者と協働して整備する。</p> <p style="text-align: right;">【13 ページ主要事業 参照】</p>
うめきたまちづくり推進費 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-top: 10px;">主要事業 4</div>	3億120万6千円 2億3,830万1千円 2億3,830万1千円	<p>◆うめきた地区土地区画整理事業 8,250万4千円 (4,100万4千円)</p> <p>うめきた地区（大阪駅北大深西地区）にかかる土地区画整理事業の経費に対して市が負担する費用の補助を行う。</p> <p style="text-align: right;">【14 ページ主要事業 参照】</p> <p>◆公園整備事業 2億1,844万4千円 (1億9,703万9千円)</p> <p>「みどり」の中心となる都市公園整備事業（公園整備、用地取得等）に対して市が負担する費用の補助を行う。</p> <p style="text-align: right;">【14 ページ主要事業 参照】</p>
市街地整備総合事業費 <政策的経費> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-top: 10px;">主要事業 5</div>	5億5,964万4千円 12億6,248万2千円 8億1,387万2千円	<p>◆組合等市街地再開発事業費補助 5億5,964万4千円 (12億6,248万2千円)</p> <p>健全な市街地の形成を図るため、組合等が行う土地区画整理事業及び市街地再開発事業に補助を行う。 補助対象地区：川合・山之口地区、光善寺駅西地区</p> <p style="text-align: right;">【15 ページ主要事業 参照】</p>

事業名	事業費	摘要
彩都（国際文化公園都市）事業費	2億6,718万8千円 3億5,747万1千円 2億3,190万8千円	<p style="text-align: right;">2億6,718万8千円 (3億5,747万1千円)</p> <p>彩都(国際文化公園都市)のまちづくりを推進するため、彩都東部地区では、土地区画整理組合に対して補助を行い、彩都中部地区では、府有地の売却等を進めるとともに、未処分地の適切な維持管理を行う。</p>
りんくうタウン事業費	1億3,234万7千円 1億1,845万1千円 1億 17万 円	<p style="text-align: right;">1億3,234万7千円 (1億1,845万1千円)</p> <p>りんくうタウンにおいて大阪府が保有する土地の分譲を推進するとともに、未処分地について適切な維持管理を行う。</p>
都市計画指導調査費	2,230万3千円 2,089万8千円 2,089万8千円	<p>◆大阪府都市計画審議会開催経費等 550万 千円 (420万 3千円) 都市計画法の規定により必置機関とされている都道府県都市計画審議会を開催する。</p> <p>◆都市計画縦覧図の修正 1,608万 2千円 (1,597万 2千円) 最新の都市計画情報を府民に公開するため、都市計画縦覧図を修正する。</p>

事業名	事業費	摘要
国土利用計画 策定費	147万7千円 148万6千円 148万6千円	<p>◆国土利用計画策定事業 14万1千円 (14万1千円) 大阪府国土利用計画の適切な管理を行うため、土地利用区分別の面積を把握する調査を行う。</p> <p>◆土地利用基本計画策定事業 10万5千円 (10万5千円) 大阪府土地利用基本計画の適切な管理を行うため、府内土地利用の転換動向などの状況について把握する調査を行う。</p> <p>◆大阪府国土利用計画審議会開催経費等 123万1千円 (124万円) 国土利用計画法に基づき実施する「大阪府国土利用計画審議会」の運営を行う。</p>
国土利用計画 策定費 <政策的経費>	864万5千円 — —	<p>◆国土利用計画・土地利用基本計画策定補助業務 国土利用計画審議会及び下部組織として設置する部会での議論において、委員の意見を整理の上、必要となる情報の収集、整理を行い、考察をまとめ、会議資料の作成を行う。 822万1千円 (—)</p> <p>◆国土利用計画審議会 部会運営費 大阪府国土利用計画審議会の下部組織として部会を設置し運営する。 42万4千円 (—)</p>
そ の 他	16億 289万3千円 15億9,584万1千円 14億7,603万9千円	<p>◆地方分権推進制度交付金 1,126万1千円 (1,212万8千円) 事務移譲を受けた市町村が当該事務を処理するための財源措置として交付金を交付する。</p> <p>◆各種協議会負担金 76万円 (73万5千円) 泉北ニューデザイン推進協議会 等</p>

上段 令和7年度当初
 中段 令和6年度当初
 下段 令和6年度最終

上段：当初予算
 下段：() 前年度当初予算

【 大阪府まちづくり促進事業会計 】

事業名	事業費	摘要
まちづくり 促進事業費用 及び 資本的支出	36億8,018万4千円 284億5,441万3千円 283億5,717万1千円	36億8,018万4千円 (284億5,441万3千円) りんくうタウン、阪南スカイタウン及び二色の浜 の産業用地等の貸付け等の事業を行う。

大阪都市計画局 令和6年度一般会計補正予算（国補正対応）（第5号）案等の概要

担 当：総務企画課 総務グループ
 担当者：課長補佐 田中、主査 清水
 内 線：4651、4652
 直 通：06-6210-9326

補 正 額 : 11億7,466万7千円

補正前予算額 : —

補正後予算額 : 11億7,466万7千円

一 般 会 計	補 正 額	11億7,466万7千円
	補 正 前 予 算 額	—
	補 正 後 予 算 額	11億7,466万7千円

上段 補正額
 中段 補正前予算額
 下段 補正後予算額

【 一 般 会 計 】

事 業 名	事 業 費	摘 要
【国経済対策】グランドデザイン推進費	11億7,466万7千円 — 11億7,466万7千円	◆広域連携推進事業（国土強靱化） 国補正予算に伴う増額 （淀川大堰閘門設置事業(国直轄事業負担金)）

大阪都市計画局 令和6年度一般会計補正予算(第6号)案等の概要

担 当：総務企画課 総務グループ
 担当者：課長補佐 田中、主査 清水
 内 線：4651、4652
 直 通：06-6210-9326

補 正 額 : ▲22億 671万 5千円

補正前予算額 : 348億 6,743万 6千円

補正後予算額 : 326億 6,072万 1千円

一 般 会 計	補 正 額	▲21億 947万 3千円
	補 正 前 予 算 額	64億 1,302万 3千円
	補 正 後 予 算 額	43億 355万 円
大 阪 府 まちづくり促進 事 業 会 計	補 正 額	▲9,724万 2千円
	補 正 前 予 算 額	284億 5,441万 3千円
	補 正 後 予 算 額	283億 5,717万 1千円

◎大阪府まちづくり促進事業会計は第1号補正

上段 補正額
 中段 補正前予算額
 下段 補正後予算額

【 一般会計 】

事業名	事業費	摘要
グランドデザイン推進費	▲13億 9,733万 3千円 26億 4,700万 円 12億 4,966万 7千円	◆広域連携推進事業 国当初予算に伴う減額 (淀川大堰開門設置事業(国直轄事業負担金))
市街地整備総合事業費<政策的経費>	▲4億 4,861万 円 12億 6,248万 2千円 8億 1,387万 2千円	事業費精査による減額
りんくうタウン事業費	▲1,828万 1千円 1億 1,845万 1千円 1億 17万 円	事業費精査による減額
その他	▲2億 4,524万 9千円 17億 7,920万 5千円 15億 3,395万 6千円	事業費精査による減額

【 大阪府まちづくり促進事業会計 】

事業名	事業費	摘要
まちづくり促進事業費用及び資本的支出	▲9,724万 2千円 284億 5,441万 3千円 283億 5,717万 1千円	事業費精査による減額

グランドデザイン推進費

<知事重点>

【令和7年度当初予算 1,730万円】

連 絡 先	計画調整課
	1: グランドデザイン推進グループ 参事 下村
	内線 3654 直通 06-6210-9811
	2: 広域連携グループ 参事 榊 内線 4661 直通 06-6210-9812

〔事業目的〕

(グランドデザイン推進事業)

東西二極の一極を担う副首都として、大阪がさらに成長・発展していくために、「大阪のまちづくりグランドデザイン」に基づき、民間の活力を最大限引き出しながら、多様な主体が一体となって、大阪全体のまちづくりを推進する。

(広域連携推進事業)

多様な地域資源を活かし、地域を活性化するとともに、人・モノ・情報の交流を促進する。

〔事業内容〕

1. グランドデザイン推進事業

1,200万円

○ グランドデザイン推進事業

1,200万円

<将来のまちのイメージ>



【駅前空間の将来像】

【自然豊かな山麓の将来像】

「大阪のまちづくりグランドデザイン」の実現に向けて、民間の活力を最大限引き出しながら、多様な主体が一体となって大阪全体のまちづくりを推進するため、拠点エリア形成に向けたまちづくりの促進方策の検討や、民間事業者等の参画・投資意欲を喚起するための戦略的な情報発信を、大阪府・大阪市・堺市共同で実施する。

2. 広域連携推進事業

530万円

○ 広域サイクルルート連携事業

530万円



(サイクリングマップ統合版)

2025年大阪・関西万博を契機に、内外から多くの人を呼び込み、さらに交流が促進されるよう、サイクリングマップのデジタル化、地域資源や周遊マップ等を掲載したリーフレットの作成等、情報発信の充実や、イベント等での連携強化を進め、広域連携による自転車を活用したまちづくりを推進する。

(費用は企業版ふるさと納税を活用)



(サイクリングマップ)

まちづくりDX推進事業費

(市街地リノベーション促進検討事業)

<新規・知事重点>

【令和7年度当初予算 3,658万2千円】

連絡先	計画調整課 まちづくり調整グループ 課長補佐 中島 内線 3966 直通 06-6210-9077
-----	--

〔事業目的〕

大阪・関西のさらなる経済成長に向けて、「大阪のまちづくりグランドデザイン」に基づき、大阪全体の発展を牽引する「拠点エリア形成」を図るための検討を広域的な視点から行う。

また、モデル地区を設定した市との連携のもと、まちづくりを促進するための民間投資の喚起を図るため、デジタルデータを活用し、都市を三次元で再現した「3D都市モデル」を活用することにより、ビジュアル的に分かりやすいプロモーションコンテンツを作成するとともに、本調査で得られた知見や成果を他の府内市町村に広げ、官民連携による「市街地リノベーション」を進める。

〔事業内容〕

1. 市街地リノベーション促進検討事業【新規】

3,658万2千円

守口市及び門真市の拠点モデル地区として、下記の業務を実施する。

- ・地元市との連携のもと府市連携会議及び官民連携でビジョンを共有し、多様な手法・取組を組み合わせ、エリアの価値と持続可能性を高めるための将来ビジョン（素案）や民間投資を喚起するためのプロモーションコンテンツ（素案）の検討を行う。
- ・都市が抱える課題に対して、都市空間における多様な情報を集約・重ね合わせにより、二次元では十分に行えなかった都市に関する情報の一覧化や都市構造の立体的把握が可能となる3D都市モデルの作成を行い、民間事業者も利用可能なオープンデータとする。

〔事業イメージ〕

民間投資の喚起に向けた「プロモーションコンテンツ」を含めた各種検討をモデル地区で実施

【令和7年度】

- エリアのリノベーションを進めるための「将来ビジョン（素案）」などモデル地区での各種検討
- 開発事業者や投資家等をターゲットとした「シティプロモーションコンテンツ（素案）」を含め、積極的な情報発信ツールの検討
- 市街地更新のシミュレーション等、民間の活用の促進を目指した「3D都市モデルのデータ」の整備
- 3D都市モデルを活用した現状分析、活用方法の検討

【令和8年度】

- 民間投資を喚起するシティプロモーションの展開
※令和9年度以降、府内拠点エリアへモデル事業のノウハウを展開



出典：大阪のまちづくりグランドデザイン（P.34 京阪都市軸南活性化エリア）
モデル地区（守口市・門真市）

【3D都市モデルの活用例】



歩行空間の再編による人の動線を可視化

【整備前】



【整備後イメージ】



整備前後の状況を可視化

グランドデザイン推進費〈拠点〉

〈知事重点〉

【令和7年度当初予算 1億9,328万6千円】

連絡先	広域拠点開発課
	北エリアグループ 参事 吉崎
	内線 4222 直通 06-6210-9327
	ベイエリアグループ 参事 齋藤
	内線 4654 直通 06-6210-9328
	中エリアグループ 参事 牛山
	内線 3659 直通 06-6210-9080

〔事業目的〕

新大阪駅前地区、夢洲地区、大阪城東部地区のまちづくりに関する方針等を踏まえ、それぞれの地区における広域拠点開発に係る企画、調整等を府市共同で行う。

〔事業内容〕

1. 広域拠点開発事業

3,195万2千円

○新大阪駅前地区

「新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備地域まちづくり方針 2022」を踏まえ、駅とまちが一体となった世界有数の広域交通ターミナルのまちづくりの実現をめざし、駅周辺の公共空間の再編や駅とまちを円滑に接続する歩行者動線の検討など、まちづくりの具体化に向けた検討調査を府市共同で実施する。



○夢洲地区

「夢洲まちづくり構想」及び「夢洲まちづくり基本方針」を踏まえ、2025年大阪・関西万博開催後の円滑な跡地の活用を見据えて、夢洲第2期区域のまちづくりに向けた検討を府市共同で実施する。令和6年度に「夢洲第2期区域マスタープラン」を策定し、これに沿った開発事業者募集を、令和7年度後半に開始する予定。



* 夢洲まちづくり基本方針を再整理

うめきたまちづくり推進費

<知事重点>

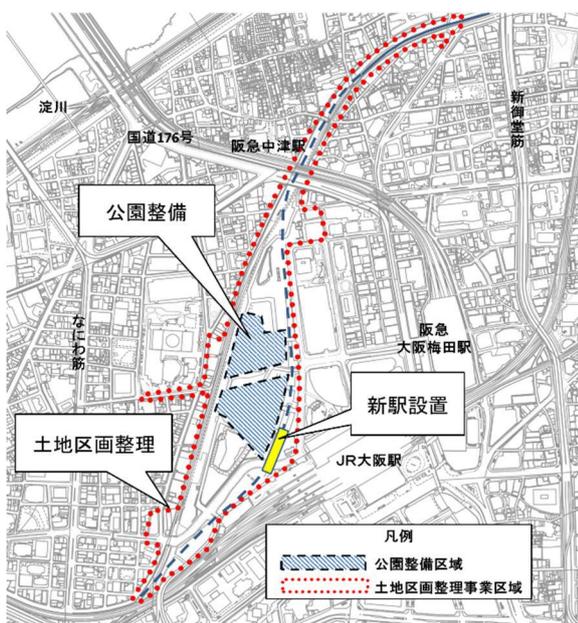
【令和7年度当初予算 3億120万6千円】

連	広域拠点開発課
絡	北エリアグループ 参事 早野
先	内線 4222 直通 06-6210-9327

〔事業目的〕

うめきた2期区域において、令和6年9月の先行まちびらきに引き続き、万博開催前の令和7年3月のグラングリーン大阪南館等の開業、令和9年度の全体まちびらきに向け、世界の人々を惹きつける比類なき魅力を備えた「みどり」と、世界をリードする「イノベーション」を生み出す都市機能との融合拠点の形成をめざし、基盤整備事業等を推進する。

〔事業内容〕



1. うめきた地区土地区画整理事業

8,250万4千円

うめきた地区（大阪駅北大深西地区）にかかる土地区画整理事業の経費に対して市が負担する費用への補助をする。

2. 公園整備事業 2億1,844万4千円

「みどり」の中心となる都市公園整備事業（公園整備、用地取得等）に対して市が負担する費用への補助をする。

3. 都市再生緊急整備協議会

25万8千円

都市再生緊急整備協議会「大阪駅周辺地域部会」において、関係機関との連絡調整や協議に必要な経費について、府市共同で負担する。



提供：グラングリーン大阪開発事業者

【今後のスケジュール】

- ・令和7年3月 グラングリーン大阪南館開業、
うめきたグリーンプレイス(商業施設等)開業
- ・令和7年12月下旬 北街区 分譲棟完成
- ・令和9年度 全体まちびらき

市街地整備総合事業費〈政策的経費〉

〈知事重点〉

【令和7年度当初予算 5億5,964万4千円】

連絡先	戦略拠点開発課 市街地整備グループ 課長補佐 谷田 内線 3644 直通 06-6210-9081
-----	---

〔事業目的〕

土地区画整理法に基づき、道路、公園、河川等の公共施設を整備・改善し、土地の区画を整え宅地の利用増進を図る。また、都市再開発法に基づき、都市における土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図る。

〔事業内容〕

1. 市街地整備総合事業費

5億5,964万4千円

土地区画整理法・都市再開発法に基づく事業に対して、国および府の交付要綱に基づき、予算の定めるところにより、組合等に補助金の交付を行う。

○土地区画整理事業

・川合・山之口地区（継続）〈箕面市〉

土地区画整理事業により、幹線道路沿道にその立地特性を活かした産業用地等を創出するとともに、都市計画道路川合山之口線を新たに整備することで道路ネットワークを強化し、良好な市街地の形成を図る。



【イメージ図】



【施工中写真】

○市街地再開発事業

・光善寺駅西地区（継続）〈枚方市〉

駅前拠点の機能強化や都市機能の更新を図るため、交通結節点機能の強化、多様な都市機能の集積と都市居住の誘導、防災機能の向上等を総合的・一体的に整備する。



【イメージ図】



【商業棟完成写真】